

# 肉畜および食卵、食鶏市況月報

## (大阪市食肉卸売市場)

7月の牛の枝肉は、6月とあまり変化なしに移行した。

月中をみると前半に対し、後半はぬき、めす、おすとともにやや下落した。

昨年同様の取引平均価格を比較すると、めすでkg当り昨年 403 円であったものが、今月は 355 と 48 円安となっており、ぬきについても 19 円、おすについても 38 円となっている。

豚は依然高騰を続け、前月比で 15 円高、前年比では 114

円高と高相場をみせた。

## (大阪中央卸売市場)

7月鶏卵は暑さにより、入荷量も平年並みに減少した。すなわち、前年比の 92%、前年同月比では 114% を示したが、岡山県は 123% で香川、愛媛の四国と並んで高い増加率を示した。

相場は猛暑による需要低下が大きく響き、なお香港輸出も、中共卵の多量放出で価格差が大きく、期待はずれとなり、低く経過したが、東京高に支えられて、かろうじて 170 台を持続した。

中物平均価格 (kg当り)

畜別	38.7	37.7
めす	355 <sup>円</sup>	403 <sup>円</sup>
ぬき	367	386
おす	331	369
豚	360	246

共同出荷実績

出荷者別	卵	プロイラー	親鶏
	個		
経済連	566,810	—	—
西大寺	35,716	—	—
美作	72,402	—	—
養鶏加工連	—	12,100	—
計	674,928	12,100	—

阪神地区入荷推定数量

地区別	卵	プロイラー	親鶏
	個	羽	羽
岡山	1,144,000	29,000	28,000
香川	953,000	41,000	35,000
大阪	1,418,000	87,000	71,000
その他	2,934,000	187,000	109,000
計	6,449,000	344,000	243,000

平均価格 (kg当り)

卵	170 <sup>円</sup>
プロイラー	164
親鶏	120